

細菌検査統計報告 (当検査センター受託分)

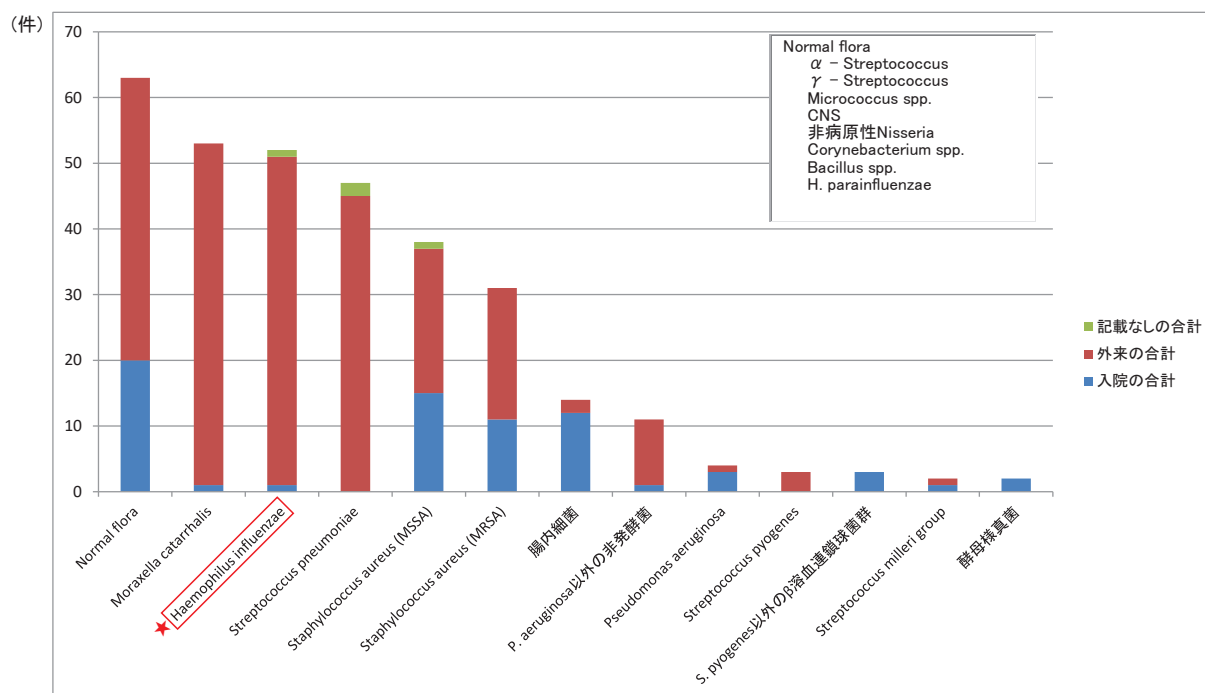


当検査センターで受託した細菌検査における細菌検出状況及び細菌薬剤感受性情報を一部取り上げご報告いたします。全体の情報は当検査センターホームページに掲載されていますので、併せて診療にお役立ていただけたら幸いです。

今回は、咽頭・鼻漏・鼻腔・扁桃の細菌検出状況と、薬剤耐性菌分離状況を掲載いたします。

【細菌検出状況】

【咽頭・鼻漏・鼻腔・扁桃】細菌検出状況 2021年09月



Haemophilus influenzae は通性嫌気性のグラム陰性小桿菌です。健常者では上気道に常在している場合もありますが、慢性気管支炎などの気道感染症の原因となり肺炎を起こすこともあります。また、小児における細菌性髄膜炎、関節炎、敗血症などの起因菌としても重要です。

【薬剤耐性菌分離状況】

2021年9月分

耐性菌名		呼吸器系		消化器系		泌尿器系		血液・穿刺液系		その他(膿など)	
		耐性率(%)	耐性菌 件数	耐性率(%)	耐性菌 件数	耐性率(%)	耐性菌 件数	耐性率(%)	耐性菌 件数	耐性率(%)	耐性菌 件数
ESBL(基質特異性拡張型 β-ラクタマーゼ産生菌)	Escherichia coli	48%	19	4%	3	32%	154	47%	9	26%	6
	Klebsiella pneumoniae	22%	13	0%	0	16%	18	0%	0	0%	0
	Proteus mirabilis	88%	14	0%	0	49%	17	100%	1	47%	7
	Klebsiella oxytoca	0%	0	0%	0	0%	0	—	0	0%	0
CRE(カルバペネム耐性腸内細菌科細菌)		0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0
MDRP(多剤耐性緑膿菌)		0%	0	—	0	0%	0	0%	0	0%	0
MBL(メタロβ-ラクタマーゼ産生菌)		0%	0	—	0	0%	0	0%	0	0%	0
MDRA(多剤耐性アシネトバクター)		0%	0	—	0	0%	0	—	0	0%	0
MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌) ※1		65%	147	33%	12	40%	12	80%	4	31%	105
PRSP(ペニシリン耐性肺炎球菌)		0%	0	—	0	—	0	—	0	0%	0
VRE(バンコマイシン耐性腸球菌)		22%	2	0%	0	6%	11	0%	0	9%	1
BLNAR(β-ラクタマーゼ非産生アンピシリン耐性 H. influenzae)		17%	12	—	0	0%	0	—	0	0%	0
BLPAR(β-ラクタマーゼ産生アンピシリン耐性 H. influenzae)		14%	10	—	0	0%	0	—	0	0%	0
BLPACR(β-ラクタマーゼ産生アモキシシリン・クラ ブラン酸耐性 H. influenzae)		3%	2	—	0	0%	0	—	0	0%	0

耐性率 = (材料別耐性菌件数) ÷ (材料別検出菌件数) × 100

耐性率が「—」で表示されているものは、材料別検出菌の検出がないものです

※1 耐性率 = (材料別 MRSA 件数) ÷ (材料別黄色ブドウ球菌件数) × 100

Haemophilus influenzae は一般的にアンピシリンや第三世代セファロスポリン系薬、ニューキノロン系薬に感性ですが、近年アンピシリン耐性株が増加しています。アンピシリン耐性菌は BLNAR、BLPAR、BLPACR に分類されており、当検査センターにおける2021年9月の薬剤耐性菌分離状況では3種類のうち BLNAR が最も多く検出されています。

当検査センターホームページでは細菌検出状況(検査材料別)、細菌薬剤感受性情報(菌種別)、薬剤耐性菌分離状況情報についての情報をご覧ください。 <http://www.labo.city.hiroshima.med.or.jp/>

検査科微生物係